

## Vol.70 「中高一貫教育校」の進学意向

現在、全国に400校を超える「中高一貫教育校」があります。中高一貫教育は、これまでの中学校・高等学校に加えて、生徒や保護者が中高一貫教育をも選択できるようにすることにより、中等教育の一層の多様化を推進するもので、1999年（平成11年）4月から実施されています。今回は、高校生の子どもの持つ母親を対象に「中高一貫教育校」の認知度や進学意向などを調べました。

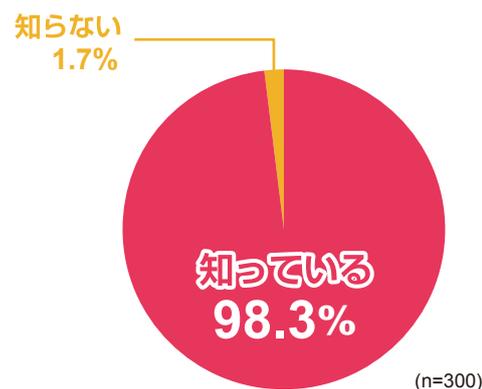
## 調査概要

調査対象：全国の高校生の子どもの持つ母親  
300人  
調査方法：インターネットリサーチ  
実施時期：2011年7～8月



## Q 中高一貫教育校の認知

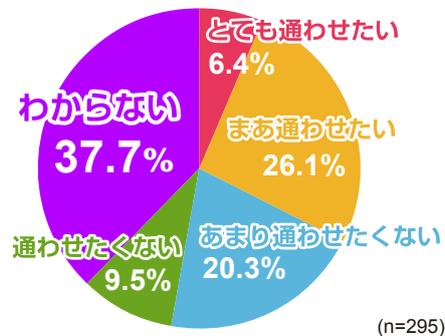
中高一貫教育校の認知度は、「知っている」が98.3%と、高校生の子どもの持つ母親のほとんどに中高一貫教育校は認知されているようです。



【図1】 あなたは「中高一貫教育校」という学校があることをご存知ですか？（単数回答）

## Q 中高一貫教育校への進学意向

中高一貫教育校の進学意向は、「とても通わせたい」「まあ通わせたい」を合わせると32.5%でした。お子様を通わせたい理由としては、「教育の一貫性がある」「カリキュラムがしっかりしている」「高校受験がない」「大学受験対策などのメリット」という教育面の充実や受験の利点をあげる声が聞かれました。



【図2】「中高一貫教育校」にお子様を通わせたいと思いますか？（単数回答）

### ◆「通わせたい」理由

- ・独自のカリキュラムに従って学習をするので、大学受験対策などのメリットがある。(40代・北海道)
- ・学校が校風を大切に、教師もプライドを持ち、教育に情熱と責任をもっていると感じるから。(50代・愛知)
- ・同じようなレベルの友達がいることや、カリキュラムがしっかりと考えられ、高度な授業が受けられる。(40代・東京)
- ・実際に通っていて、親子とも満足度が高いから。(40代・東京)
- ・授業のプログラムが大学受験向けだから。(40代・神奈川)
- ・高校受験がない分、大学受験に向けて勉強できるから。(40代・静岡)
- ・学習やクラブ活動が、充実して出来そうだから。(40代・広島)
- ・教育の一貫性があるから。(40代・兵庫)
- ・中学のときから将来を見据えた授業内容になっていて高校に進学してもゆとりを持って安心して学べる。(40代・和歌山)
- ・高校受験がないので。(50代・新潟)
- ・面倒見が良い。(40代・福岡)

### ◆「通わせたくない」理由

- ・あまり詳しくは分からないから。(40代・大阪)
- ・中高一貫教育が良いものかどうか分からない。(40代・島根)
- ・詳しく知らないから。(30代・北海道)
- ・通えそうな距離で中高一貫校が無いから。(40代・神奈川)
- ・勉強にどう影響するのか分からないから。(30代・岩手)
- ・周りに中高一貫校に通わせている知人がいない。(50代・愛知)
- ・公立でそのような学校が無いから。(40代・三重)
- ・中高一貫教育校について具体的な情報を得ていないので判断できない。(30代・兵庫)
- ・短所も長所もないから。(50代・大阪)
- ・メリットがわからない。(40代・埼玉)
- ・体験談など聞いたことがないから。(40代・石川)
- ・出会いが少なく閉鎖的なので。(40代・熊本)

【表1】「中高一貫教育校」にお子様を通わせたい・通わせたくない理由（単数回答）

 まとめ

中高一貫教育校は、(1)一つの学校において一体的に中高一貫教育を行う「中等教育学校」、(2)高等学校入学者選抜を行わずに、同一の設置者による中学校と高等学校を接続する「併設型の中学校・高等学校」、(3)既存の市町村立中学校と都道府県立高等学校が、教育課程の編成や教員・生徒間交流等の面で連携を深める形で中高一貫教育を実施する「連携型の中学校・高等学校」があります。

今回の調査結果によると、中高一貫教育校の存在は、高校生の子どもの持つ親の母親の98.3%が「知っている」と回答しています。しかし、子どもを中高一貫教育校に「通わせたい」という母親は3割程度であり、「通わせたくない」という母親も3割近く存在しました。通わせたくない理由としては、「中高一貫教育が良いものかどうか分からない」「メリットが分からない」「体験談など聞いたことがないから」という認識不足から生じる声が多く聞かれました。

従来の中学校・高等学校の制度に加えて、中高一貫教育校の学校数の増加により、教育課程や学習環境の選択肢は広がっています。今後、生徒一人一人の個性に合った教育が期待されます。

毎月最終  
火曜日  
更新

## kanko ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

kanko ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。  
ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

検索

<http://ozaki.jp/homeroom/>